



進路実現に向けて～コミュニケーションの基盤は誠実さに～

校長 藏蘭 孝一



3学期が始まって1か月が過ぎました。3年生は、私立高校の入試も実施され、いよいよ本格的な入試のシーズンを迎えています。生徒一人一人の進路実現に向けての取組が行われているところです。

企業や各種事業所等が、人を採用する際に重視する能力として、いろいろな能力を挙げていますが、その中で常に上位に位置付けている力があります。それは、「コミュニケーション能力」です。多くの仕事が、一人で行うのではなく組織で行うということから、人と人とのコミュニケーションが重視されているのだと思います。コミュニケーションという言葉からは「自分の意見をしっかりと伝える」というようなことがイメージされると思います。確かにこのことは大切なことです。しかし、コミュニケーション能力とは、ただ単に上手に話をする力ではありません。どんなに話し上手であっても、自分の言いたいことを一方的に語るだけの人には、正しいコミュニケーション能力が備わっているとは言えません。大事なことは、まず「人の話をきちんと聞くことができる」ということです。そして、「相手の立場に立って物事を考える」こともとても大切なことです。つまり、「相手に誠実に接する」ということがコミュニケーションでは重要なのです。

そして、このコミュニケーションの基本は、何といたっても「あいさつ」です。社会ではまず、きちんとあいさつができる人が求められています。国分南中では昨年度校則の見直し・改定を行いました。これを機に、生徒自身の手でこれまで以上によい学校を創ろうという+αの取組として、生徒会を中心にあいさつの質の向上にも取り組んでいます。その一環として今月は、全員参加型あいさつコンテストも実施したところです。

「人の話をきちんと聞くこと」や「相手の立場に立って考えること」、「あいさつができること」これらは、決して特殊な力ではなく、生活する上での基本的なことです。そして、このような力を伸ばす場が、日々の学校生活の中にはたくさんあります。学級・学年、部活動等、皆さんが所属している集団生活や、友達や周囲の人たちとの関わりの中で、これらの力を身に付けることができます。さらに、自分の意見をしっかりと相手に伝えるためには、授業の中で、積極的に発表したり、友達と意見交換したりする経験を積むことも大切です。このように、学校生活のあらゆることが皆さんの進路とも関わっているということを心に留めて、将来の進路実現のためにも、日々の学校生活を頑張りましょう！

《 確かな学力の定着のために～鹿児島学力・学習状況調査を実施～ 》

1月15日(水)～16日(木)に、鹿児島学力・学習定着度調査を実施しました。この調査は、県内の全小・中学校で実施され、中学校では1・2年生を対象としています。本調査は、学力の実態について正確なデータを基に、個々の生徒の課題を把握し、今後の学習指導に生かすことを目的としています。今年から CBT (Computer Based Testing) による調査となり、生徒は各自のタブレット端末による解答に取り組みました。今後は、結果の分析を行い、授業改善の方策や家庭学習の在り方等について研究し、更なる学力向上に努めてまいります。



《Welcome to Kokubu-minami Junior High School～新入生入学説明会開催》



1月17日(金)に、来年度国分南中学校に入学予定の小学校6年生とその保護者の方々を対象に、中学校入学説明会を開催しました。入学説明会では、学校長のあいさつに続いて、中学校生活について、学習面・進路面、生活面、健康面、安全面を中心に、各担当職員から説明をさせていただき、入学式や、部活動について等の説明も行いました。また、PTA 会長から本校 PTA 活動についての説明もいただきました。さらにこの日は、学校内の

施設参観や、採寸、入学に伴う書類の回収、部活動の見学等も行いました。6年生の皆さんからは、緊張の中にも、中学校生活への期待に胸を膨らませている様子が伝わってきました。全校生徒・職員一同、新入生の入学を心待ちにしています！

《 野球を通じた交流～野球部、霧島警察署との親善試合を実施～ 》



12月15日(日)に国分南中グラウンドで本校野球部と霧島警察署野球部「パトレス」との親善試合が開催されました。この試合は、野球を通じた地域との交流で、警察官への親しみを感じてもらう機会としたいという霧島警察署からの相談により実現しました。野球部の生徒と警察署の方々が、真剣勝負で臨む好試合が展開され、結果は5-3で国分南中野球部が勝利しました。たいへん貴重な経験となりました。霧島署の皆様、ありがとうございました！

《全国、県に生徒会の取組をアピール！～いじめ問題子供サミットに出場～》

12月26日(木)に県庁で、鹿児島県いじめ問題子供サミットが開催され、始良・伊佐地区代表として、国分南中が出場しました。生徒会本部役員の生徒3名が、本校における校則改定等の生徒会の取組や、いじめ問題への取組について堂々と発表してくれました。その内容が高く評価され、県代表として、1月25日(土)に文部科学省で開催された全国いじめ問題子供サミットに出場し、素晴らしい発表をしてくれました。県や全国に、広く本校生徒会の取組をアピールする機会に恵まれ、学校としてもたいへん誇りに思います。これを機に、ますます生徒活動の活性化が図られることを期待します。



《ハートのこもった美しいハーモニー！～2年3組、春の祭典に出場～》

1月18日(土)に鹿児島市の宝山ホールで「春の祭典」が開催されました。本校からは、校内合唱コンクールで最優秀賞を受賞した2年3組が学校代表として出場しました。合唱コンクールからは、だいぶ月日経ってからの出演となりましたが、2年3組ではこれまでコツコツと練習を積み重ねてきました。その成果を発揮し、生徒一人一人のハートのこもった美しいハーモニーを奏でてくれました。



《食に感謝し「いただきます！」～郷土の食を味わう学校給食週間～》

1月20日(月)～24日(金)までの1週間は「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」でした。本校では、この週間に県内産の食材や郷土料理を取り入れた献立による夕食を実施しました。(メニュー「月：豚骨のみそ煮、ほうれん草のごま和え、火：豚汁、きびなこの黒酢ソース、白菜のおかか和え、水：黒糖パン、冬野菜のクリーム煮、ねったぼ、木：鶏飯、豚肉とさつまいものレモンソース、金：鶏と大根の煮物、かつおみそ」)

食を通して郷土のことを学ぶきっかけにもなってくれたらと思います。学校給食週間の意義等については、給食だより1月号でも紹介されておりますが、これからも食べ物を大切にして、生産者の方々や調理して下さった方々への感謝の気持ちを忘れずに、毎日の食事をいただきましょう。「いただきます」とは、私たちが自分の命を守り、生きていくために、他の動物や植物等の命をいただいていることへの感謝の気持ちを表す言葉です。その大切な命を無駄にしないよう、残さず食べるということも大切です。この機会に、食べ物の大切さについても考えてみましょう。御家庭でも話題にしてみてください。

豚肉とさつまいものレモンソース



鶏飯

1/23のメニュー

〔2月の主な行事予定〕

3日(月) キャリア学習強調週間(～2/8)
6校時カット
4日(火) 全校集会 B校時
6日(木) 学校保健委員会・給食運営委員会
7日(金) テスト前部活動中止(～2/13)
SC来校日
8日(土) 土曜授業実施日 2年立志講話
10日(月) 6校時カット
12日(水) 学年末テスト(～2/14) 5・6校時カット

17日(月) B校時
18日(火) 学年集会 6校カット
授業参観 学年末PTA
県下一周駅伝吹奏楽部演奏
19日(水) 県下一周駅伝全校応援
20日(木) 学級専門部会
特別支援学級入級説明会・相談会
21日(水) 学校専門部会 B校時
25日(火) 生徒集会 SC来校日 B校時
27日(木) 2年薬物乱用防止教室 B校時
28日(金) 学校評議員会